

4月の保健行事

問い合わせは
健康福祉課 ☎0794(35)2362

内容	とき・ところ	受付時間	内容・対象など（*は持参するもの）
ツベルクリン反応検査	1日（火）福祉会館	午後1時30分～2時	平成14年11月～12月生まれの乳児 * 予診票・無料券・母子手帳・体温計 ボールペン
判定およびBCG接種	3日（木）福祉会館		
4歳まででツベルクリン反応検査の結果後、BCG接種（1回）をしていない乳幼児は、前日までに、健康福祉課へ申し込んでください。（母子手帳持参）			
乳児健康診査	9日（水）福祉会館	午後1時～1時30分	平成14年12月生まれの乳児 * 母子手帳・通知書（問診票）
10カ月児健康診査	平成15年5月末日まで 播磨町・稲美町・加古川市内の 小児科（指定医療機関）	各医療機関による（要予約）	平成14年6月生まれの乳児 * 母子手帳・健診受診票・保険証・乳児医療受給者証
対象者には受診票などを郵送しますので、説明書をよく読んで、指定の医療機関に予約のうえ、受診してください。 なお、対象者で受診票がない場合は、健康福祉課へ申し出てください。			
3歳児健康診査	11日（金）福祉会館	午後1時～1時30分	平成12年1月生まれの幼児 * 母子手帳・通知書（問診票）・早朝尿
センター健診	24日（木） 加古川総合保健センター 申し込み：加古川総合保健センター ☎0794-29-2923	午前8時30分～9時 午後1時～1時30分 （婦人健診は午後のみ）	18歳以上の住民 健診料 基本診査 1,500円 肺がん（結核）700円 胃がん 1,400円 大腸がん 1,000円 子宮がん 1,200円 乳がん 500円 骨粗しょう症検診 500円 B型・C型肝炎 1,000円
2時間人間ドック	日程は、加古川総合保健センター ☎0794-29-2923へ お問い合わせください。	午前8時30分～9時	40歳以上の住民 予約：加古川総合保健センター 申し込み：健康福祉課で個人負担金（8,150円） を支払う。
両親学級	15日（火）中央公民館	（実施時間） 午後1時30分～3時30分	出産予定のご夫婦 * 母子手帳
たんぼぼ教室	第1～4木曜日 福祉会館	（実施時間） 午前9時30分～11時30分	ことばを育む親と子の遊びの教室 申し込みは健康福祉課
まんまクッキング （離乳食講習会）	22日（火）中央公民館	（実施時間） 午後2時～4時	平成14年12月～平成15年1月生まれの乳児をもつ親 * 母子手帳・筆記用具
すくすく広場	16日（水）福祉会館	午前9時30分～11時	乳幼児を持つ親 * 母子手帳
健康相談 栄養相談	4日（金）福祉会館	（実施時間） 午後1時15分～3時	住民一般 保健師、栄養士が個別に相談に応じます。
ウェンズデイの会	第1～4水曜日 南部コミセン	（実施時間） 午前10時～11時30分	おおむね65歳以上 軽い運動やゲームで体を動かしましょう。
リハビリ友の会	第1～4月曜日 福祉会館 第1～4水曜日 野添コミセン	（実施時間） 午後1時30分～3時15分	医療処置終了後で機能訓練希望者 （介護保険のサービスを利用しない方） 申し込みは健康福祉課

4月の保健相談		電話予約制のため、申し込みは加古川健康福祉事務所（旧加古川保健所）へ ☎0794-22-0001	
こころのケア相談	酒害相談	とき 7日（月）・21日（月）午後1時～2時30分	とき 7日（月）午後1時～2時30分
とき 7日（月）・21日（月）午後1時～2時30分	とき 7日（月）午後1時～2時30分	ところ 加古川健康福祉事務所	ところ 加古川健康福祉事務所
難病相談：パーキンソン病	エイズ相談・検査	とき 15日（火）午後1時30分～3時30分	とき 3日（木）・17日（木）午前9時30分～正午
とき 15日（火）午後1時30分～3時30分	とき 3日（木）・17日（木）午前9時30分～正午	ところ 加古川総合福祉会館	ところ 加古川健康福祉事務所
寝たきりや痴ほう老人介護者のつどい	骨髄バンク登録窓口事業	とき 11日（金）午後1時30分～3時30分	とき 9日（水）午後1時～3時
とき 11日（金）午後1時30分～3時30分	とき 9日（水）午後1時～3時	ところ 加古川総合福祉会館	ところ 加古川健康福祉事務所

夜間における急病に関しては、加古川夜間急病センター（内科・小児科）〔午後9時～翌朝6時〕☎0794（31）8051まで

楽屋裏

播磨西幼稚園の園児たちと、隣にある石ヶ池公園に出かけました。移動や集合を、全員がきちんとできるように感じました。友だちと元気に遊んで、どんどん成長してほしいと思います。

池のそばにいます。何となく気がゆつたりとします。町内のため池、河川、海岸を、みんなの力で気持ちよく散歩できる場所にしていきたいですね。

（三）

子どものころはよく、公園で遊びました。ブランコや滑り台で暗くなるまで。住んでいた町内を鬼ごっこで駆け回ることもしょっちゅうでした。今は、交通事故や変質者が出たり、子どもも思いきり遊べる場所が減り、ひとつたりや盗難など住みにくくなっているように思います。

新しくできた石ヶ池公園は、いつでも子どもたちが安心して遊べるような場所になってほしいです。そして、安全で安心して暮らせるまちになってほしいと思います。

（ながえ）

健康情報テレホンサービス

4月

月曜日 子宮ガン検診のすすめ
火曜日 親知らずが痛むとき
水曜日 腱鞘炎
木曜日 小児の溶連菌感染症
金土日 皮膚のシミ

☎0792（82）2677 ☎078（271）3003
http://hyogo.doc-net.or.jp/

献血にご協力を

毎年、町内の事業所や公共施設に献血車がやって来て、皆さんに献血を呼びかけています。
献血は初めてという方、継続して献血されている方、今後も健康なあなたの愛の贈り物を心よりお待ちしております。



献血車が来ます

とき 5月8日（木）
午前10時～11時45分、午後1時～3時

ところ 役場第1庁舎ロビー

問い合わせ 健康福祉課・健康係 ☎0794(35)2362

播磨町献血者数の年次推移 (人)

年次	200mL 献血	400mL 献血	成分献血
平成9年度	348	426	0
平成10年度	265	421	3
平成11年度	290	465	1
平成12年度	284	421	0
平成13年度	200	433	23

ご協力いただいた企業・団体

川崎重工(株)、JA兵庫南、住友精化(株)
ダイワボウポリテック(株)
播磨町新島連絡協議会
日本山村硝子(株)、播磨ライオンズクラブ
播磨町いずみ会

～400mL献血にご協力を～

一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違ってきます。
医療機関では、患者への輸血時に副作用などの発生の危険性を少なくするため、一人の献血者からより多くの量を献血してもらえらる400mL献血で得られた血液を必要としています。

(例) 800mL必要な場合

400mL献血は患者さんの副作用発生の可能性が低く、安全性が向上します。

400mL献血の場合 2人
200mL献血の場合 4人

保健だより

入学・入園にむけて

健康福祉課保健師 橋本 由城代

うらかな春の訪れとともに「ピカピカの1年生」の季節がやってきました。

親も子も期待と緊張でもって、入学・入園の日を待つておられることでしょう。

学園生活を楽しくスタートさせるために、今、しておくことをちよつと考えてみましょう。

まず、生活のリズムを整えておきましょう。

起きる時間は、着替え、排泄、洗面、朝食が無理なくでき、余裕を持って登校園できるように逆算してみましょう。

「早く起きなさい」「早く食べなさい」「ぐすくすしないで、さつさとしなさい」という言葉の一つでも少なくするためにも。

そして、朝早く起きることができるようになることを目指しましょう。

次に、自分でできることは自分でするように仕向けましょう。お母さんがしたり、手伝ったりしたら、きつちりと早くできますが、これからは

「学校（園）ではどんなことを教えてくれるのかな」などとお話したりして、お子様が期待で胸をふくらませて登校（園）できるように計らってあげてください。

最後に、集団生活をするので、はしか・風疹などの感染症にかからないように、また、病気で楽しみにしていた学校（園）をお休みしなくてもいいように、予防接種は済ませておくといいですね。

